

## 1 調査方針

### 1.1 調査目的

本調査は、神戸港第2区における水域施設、外郭施設の見直しに伴う航行環境の変化を踏まえ、新港航路の対象船型の大型化についての安全性を評価し、湾岸道路西伸部に係る港湾計画変更(案)について、船舶の航行安全の観点から妥当性を検証することを目的とする。なお、本調査は、港湾計画変更(案)の地方港湾審議会への諮問が検討されていることにあわせ実施するものである。

### 1.2 調査名

「神戸港港湾計画一部変更に伴う航行安全検討調査」とする。

### 1.3 調査方法

#### 1.3.1 委員会の設置

学識経験者、港湾利用者及び関係官公庁職員等からなる「神戸港港湾計画一部変更に伴う航行安全検討調査委員会」を設置し、検討資料に基づき検討する。

#### 1.3.2 意見聴取会の設置

操船シミュレータ実験に関する技術的、実務的な内容にわたる事項に関しては、関係委員等からなる「神戸港港湾計画一部変更に伴う航行安全検討調査意見聴取会」を設置して検討し、検討結果を委員会に報告する。

#### 1.3.3 委員会の構成

委員会の構成は、以下のとおりとする。

(順不同)

委員長	井上 欣三	神戸大学名誉教授
学識者	津金 正典	元東海大学教授
海運実務者	堀 眞琴	大阪湾水先区水先人会会長
〃	今西 邦彦	(一社)日本船長協会技術顧問
〃	堤 義晴	日本郵船(株)関西支店支店長代理
〃	國友 雄二	(株)商船三井海上安全部長代理
〃	松島 豊	川崎汽船(株)関西支店副支店長
〃	加藤 琢二	神戸旅客船協会会長
〃	鴨頭 明人	全日本海員組合関西地方支部長

< 阪神港における船舶の航行安全検討業務 >

〃	大 東 洋 治	兵庫海運組合理事長
〃	寄 神 茂 之	日本押船土運船協会会長
〃	寄 神 茂 之	神戸起重機船協会会長
関係官公庁	犬 藤 学	第五管区海上保安本部交通部長
〃	徳 永 裕 之	神戸海上保安部長
〃	稲 田 雅 裕	近畿地方整備局港湾空港部長
〃	田 中 暁	神戸運輸監理部海上安全環境部長
〃	田 中 誠 夫	神戸市みなと総局技術部長
委 託 者	国土交通省 近畿地方整備局	
事 務 局	公益社団法人 神戸海難防止研究会	

### 1.3.4 意見聴取会の構成

意見聴取会の構成は、以下のとおりとする。

(順不同)

座 長	津 金 正 典	元東海大学教授
学 識 者	井 上 欣 三	神戸大学名誉教授
海運実務者	堀 眞 琴	大阪湾水先区水先人会会長
〃	今 西 邦 彦	(一社)日本船長協会技術顧問
〃	堤 義 晴	日本郵船(株)関西支店支店長代理
〃	國 友 雄 二	(株)商船三井海上安全部長代理
〃	松 島 豊	川崎汽船(株)関西支店副支店長
関係官公庁	犬 藤 学	第五管区海上保安本部交通部長
〃	徳 永 裕 之	神戸海上保安部長
〃	田 中 誠 夫	神戸市みなと総局技術部長
委 託 者	国土交通省 近畿地方整備局	
事 務 局	公益社団法人 神戸海難防止研究会	

## 1.4 調査内容

- (1) 神戸港港湾計画一部変更(新港航路の対象船型の大型化)の内容

< 阪神港における船舶の航行安全検討業務 >

- (2) 神戸港第2区の航行船舶の状況
- (3) ビジュアル式操船シミュレータ実験等シミュレーション実施方案
- (4) ビジュアル式操船シミュレータ実験等シミュレーション結果の解析・評価
- (5) 港湾計画一部変更(案)における航行安全の観点からの妥当性

1.5 調査条件

- (1) 期間  
平成27年8月から平成28年3月までとする。
- (2) 委員会の回数  
原則として委員会2回、意見聴取会1回とする。
- (3) ビジュアル式操船シミュレータ実験  
船舶航行の安全性の検証は、ビジュアル式操船シミュレータ実験により行う。  
条件設定の前提となる船舶交通流については、できる限り至近の時期のデータによることとする。

1.6 工程

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委員会			○				○	
操船シミュレータ 実験				○				
意見聴取会					○			
報告書作成・印刷							—	○

1.7 委員会等における審議事項

- (1) 第1回委員会
  - ① 調査方針
  - ② 神戸港港湾計画一部変更(案)の内容
  - ③ 神戸港の航行環境
  - ④ ビジュアル式操船シミュレータ実験実施方案
- (2) ビジュアル式操船シミュレータ実験の実施
  - ① 意見聴取会による実験立会い
  - ② 新港航路の対象船型大型化に係る実験
- (3) 意見聴取会
  - ① ビジュアル式操船シミュレータ実験実施結果

< 阪神港における船舶の航行安全検討業務 >

- ② 港湾計画一部変更(案)における航行安全の観点からの安全性
- (4) 第2回委員会
  - ① 意見聴取会の報告
  - ② ビジュアル式操船シミュレータ実験実施結果
  - ③ 港湾計画一部変更(案)における航行安全の観点からの検討
  - ④ 報告書構成

＜阪神港における船舶の航行安全検討業務＞

【調査検討の流れ】

調査の流れは、下図の調査フローのとおり。

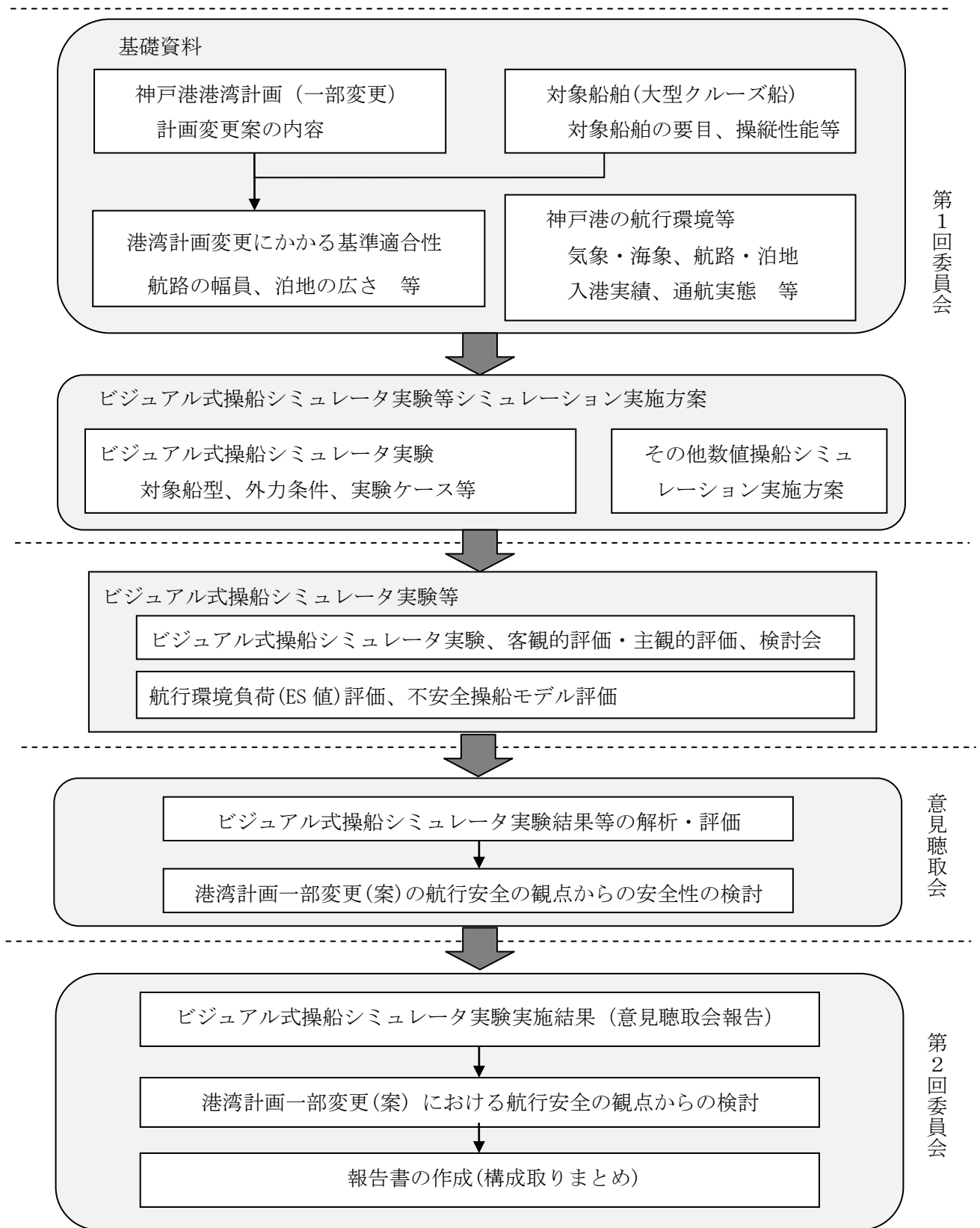


図 1.7.1 調査フロー

## 1.1 委員会の開催状況

### 1.1.1 第1回委員会

- 1 日 時 平成27年10月14日（水）13：30～15：30
- 2 場 所 ラッセホール リリーの間
- 3 出席者 議事概要出席者名簿のとおり
- 4 議 題
  - (1) 調査方針について
  - (2) 神戸港港湾計画一部変更(案)の内容について
  - (3) 神戸港の航行環境について
  - (4) ビジュアル式操船シミュレータ実験実施方案について
- 5 検討資料  
資料
  - (1) 検討資料委 1-1 調査方針(案)
  - (2) 検討資料委 1-2 神戸港港湾計画一部変更(案)の内容
  - (3) 検討資料委 1-3 神戸港の航行環境(案)
  - (4) ビジュアル式操船シミュレータ実験実施方案(案)
  - (5) 参考資料-1 既往検討内容の概要席上配布
  - (1) 検討資料委 1-3 神戸港の航行環境(案)の追加資料
  - (2) 参考資料-2 第一航路の既往の検討内容
  - (3) 参考資料-3 港島トンネルの概要
- 6 審議結果  
巻末の第1回委員会議事概要のとおり。

### 1.1.2 ビジュアル式操船シミュレータ実験

- 1 日 時 平成27年11月4日（水）09：00～16：45
- 2 場 所 神戸大学海事センター
- 3 出席者 学識者、海運実務者、関係官公庁、委託者、事務局
- 4 操 船 者 大阪湾水先区水先人 2名

### 1.1.3 意見聴取会

- 1 日 時 平成27年12月17日（木）10：00～12：05
- 2 場 所 パレス神戸 大会議室
- 3 出席者 学識者、海運実務者、関係官公庁、委託者、事務局
- 4 議 題
  - (1) ビジュアル式操船シミュレータ実験実施結果について
  - (2) 神戸港港湾計画一部変更(案)における航行安全の観点からの安全性について

＜阪神港における船舶の航行安全検討業務＞

5 検討資料

資料

- (1) 意見聴取会資料 1-1 ビジュアル式操船シミュレータ実験実施結果
- (2) 意見聴取会資料 1-2 神戸港港湾計画一部変更(案)における航行安全の観点からの安全性(粗案)

1.1.4 第2回委員会

1 日 時 平成28年2月15日(月) 13:30～14:45

2 場 所 ラッセホール リリーの間

3 出席者 議事概要出席者名簿のとおり

4 議 題

- (1) 第1回委員会議事概要について
- (2) ビジュアル式操船シミュレータ実験実施結果について
- (3) 神戸港港湾計画一部変更(案)における航行安全の観点からの検討について
- (4) 報告書構成について

5 検討資料

資料

- (1) 検討資料委 2-1 ビジュアル式操船シミュレータ実験実施結果(案)
- (2) 神戸港港湾計画一部変更(案)における航行安全の観点からの検討(案)
- (3) 報告書構成(案)
- (4) 参考資料 操船シミュレータ参考実験(17万総トン級客船のアジポット操船例)

6 審議結果

巻末の第2回委員会議事概要のとおり。